



THE MONTHLY OF THE TOKYO KOISHIKAWA ROTARY CLUB

# 東京小石川ロータリークラブ

題字の筆者は大本山護国寺貫首 岡本永司会員



ロータリーは機会の扉を開く

## 歴史に学ぶ超我の精神

2020-2021 東京小石川ロータリークラブ 会長 茶木 泰風

**Rotary Opens Opportunities 2020~2021年度 国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク**

### 東京小石川ロータリークラブ

会長：茶木 泰風 幹事：小松崎 敬子 会報委員長：本村 哲

例会 日時：毎週金曜日 12:30～ 会場：ホテル椿山荘東京 TEL. 03-3943-1111

事務局 住所：東京都文京区関口 2-10-8 藤田観光(株)別館内

TEL. 03-3941-3385 FAX. 03-3947-4010

URL : <http://www.koishikawa-rc.org/> E-mail : [tkikrc@mint.ocn.ne.jp](mailto:tkikrc@mint.ocn.ne.jp)

#### 例会 (第2411回例会/10月2日)

卓話「GO TO キャンペーンについて」

藤田観光(株)マーケティング本部

グローバルマーケティング部長 久保 順広 氏

卓話「My Rotary について」

仁平 範昭 会員

#### 地域社会の経済発展地区月間・米山月間

#### CLUB NEWS

- ◆ 9月11日(金) 合同ガバナー公式訪問が無事終了いたしました。



クラブ協議会 於:4F 琴



東京後楽 RC との合同例会 於: 8F まつかぜ

#### 第2409回例会 (9月11日)

東京小石川・東京後楽 ～ 合同ガバナー公式訪問 ～

国際ロータリー第2580地区

地区ガバナー 野生司義光氏 (東京小石川 RC)

北分区ガバナー補佐 栃木 一夫氏 (東京北 RC)

地区幹事 谷一 文子氏 (東京小石川 RC)

北分区幹事 島崎 克之氏 (東京北 RC)

(訪問者) 鈴木孝雄 パストガバナー (東京池袋)

#### ニコニコ BOX

○ ミリオンマイルズ	7,160円
合計	7,160円
総合計	146,715円

#### 第2410回例会 (9月25日)

卓話「韓国の新聞について」

米山奨学生 ソ・ハヌル君

#### ニコニコ BOX

○ ミリオンマイルズ	3,570円
合計	3,570円
総合計	150,285円

#### MEMBER'S NEWS

##### ◆ 訃報

内田猛会員が、予て病氣療養中のところ9月22日  
ご逝去されました。(享年81才)

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

尚、ご葬儀は近親者のみにて執り行われました。

# 国際協議会報告と 2020-21 年度活動方針

国際ロータリー第 2580 地区  
2020-21 ガバナー 野生司義光

## ■2020-21 年度ロータリーテーマ

「ロータリーは機会の扉を開く」



2020-21 年度 国際ロータリー会長のホルガー・クナーク氏は、2020-21 年度テーマを「ロータリーは機会の扉を開く」と発表しました。

“ロータリーとは、クラブに入会するだけでなく、「無限の機会への招待」である。私たちのあらゆる活動が、どこかで、誰かのために機会の扉を開いています。奉仕の行いは、その大小にかかわらず、助けを必要とする人たちのために機会を生み出すものである。奉仕プロジェクトを通じて会員自身や受益者の人生をより豊かにするための道を開くのがロータリーである。”と力説されました。

このマークは誇りのシンボル歯車のロータリーゴールド、ローターアクターを示すクランベリーレッド、ロータリアンのロイヤルブルーで構成されています。

私たちもこのテーマをもってこの1年活動していきましょう。

例年、地区テーマを掲げますが、私は、「ロータリーは機会の扉を開く」をそのまま地区のテーマとし、活動していきたいと思えます。

## ■ビジョン声明

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。」というビジョン声明と

- より大きなインパクトをもたらす
- 参加者の基盤を広げる
- 参加者の積極的なかわりを促す
- 適応力を高める

という4つの行動計画を再認識し、ビジョン実現に取り組んでいきましょう。

## ■2020-21 年度地区活動方針

### 1. 会員増強

会員数の減少を止めることはわが地区の大きな課題ですが、実態はつかめているでしょうか？日本のなかで、わが地区は人口1万人当たりロータリアンの人数が最低、という事実をご存知でしょうか？なぜ、会員増強なのでしょう？会員が増えることで、達成できる目標があります。まずは、自分たちのクラブの実態を把握し、分析することが必要です。そして、そのためには、会員のデータを整備し、各人が My Rotary に登録することで、簡単にクラブの状況が見えるようになります。皆様にも、ぜひとも登録をお願いしたい。まずは、ロータリーのページにアクセスするという行動をとっていただきたい、と考えています。

### 2. 公共イメージの向上

そのうえで、公共イメージ向上に取り組み、広く、会員でない方に「ロータリー」を認知してもらうことが仲間を増やすことにつながると考えています。公共イメージ向上は、地域とつながることであり、すでに各クラブでは社会奉仕活動として、地域のお祭りに参加したり、バザーを開催したり、青少年の活動を応援しているところも多いと思います。新聞やテレビ、自治体の広報に載せてもらう、露出し、認知してもらうようにしていきましょう。また、そのためにも、ロータリーのロゴやカラーなどブランドリソースを大いに活用しましょう。

### 3. ロータリーデーの開催

すでに、各クラブで祭りやバザーなどに参加していることでしょう。さらに、分区ごとにロータリーデーが開催できれば、より大きなインパクトにつながることでしょう。閉鎖的な「仲良しクラブ」ではなく、行動するクラブに変わっていきましょう。

## ■行動計画

### 1. 分區別クラブ活性化セミナーの開催

分區別クラブ活性化セミナーはガバナー補佐の方々を中心に分區別会長幹事会時に行ってください。公共イメージの向上、会員増強、ロータリーデーへとつなげるようにしていきたいと考えています。

### 2. 会員データの整備と My Rotary の登録推進

2020年5月末までに登録していきましょう。

### 3. 奉仕活動情報交換研究会の開催

また、今年度新たに奉仕プロジェクトグループを設けました。すでに RI では奉仕委員会を奉仕プロジェクトグループに統合させ、一体で運営するようになってきています。第2580地区でも今回、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の3委員会合同での奉仕活動情報交換研究会を発足させ、情報共有を図ることとしています。

日本のロータリーが100周年を迎える今年、一緒に機会の扉を開いていきましょう。

